

広報いずみざき

【毎月 15日発行】

村民の動き

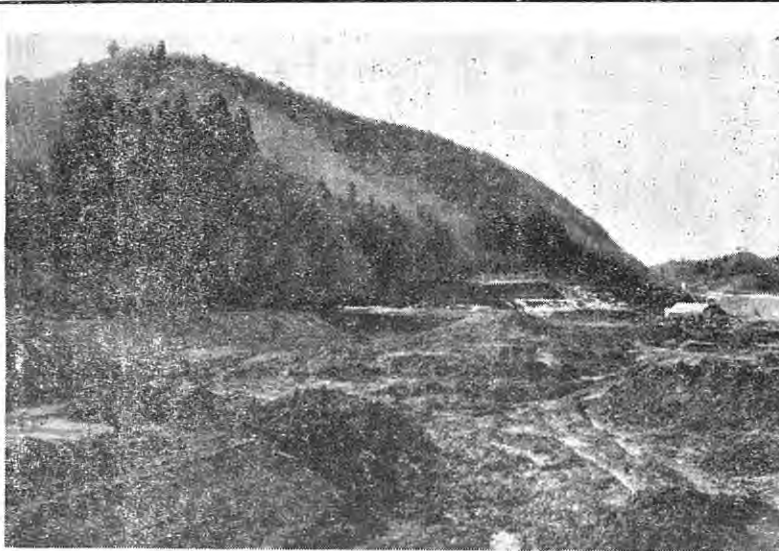
世帯	数男女計	本月	前月
人口	男	1,066	1,066
	女	2,806	2,811
	計	2,915	2,919
		5,721	5,730

柴田 一 雄
 集務課長 泉崎村役場
 発行所 泉崎村役場
 印刷所 ワタベ印刷所

泉川改修工事進む

昭和四十二年度泉川改修改修工事も順調に進み根岸前から新国道まで約一〇〇メートルを三業者によつて行われていますが、天候も良く地元の協力もあつて大へん進んでおります。区画整理事業が並行しておりますので早期完成を望んでおります。

なお工事業者は次の通りです。
 根岸前 白河市 上遠野組
 県道橋附近 福島市 小林土木KK
 高屋裏 矢吹町 三相工業株式会社



農業近代化のためには河川改修が優先される。

今年第二次構造改善をすすめる泉崎第二地区高屋裏附近の流川

を変える工事が急がれている。

始まった第二次農業構造改善

——泉崎第二地区——

第一次農業構造改善事業は根岸前から松倉界まで完了しましたが第二次農業構造改善事業も根岸前から新国道まで二三、三四ヘクタールが十一月四日泉崎村土地改良区から入札され、矢吹町高田工業株式会社と郡山市株式会社東北工業所の二社により施行されることになりました。工事中は何かとご

成人式 一月十五日

中学校で

質素な服装で

参加しましょう

来年一月十五日成人式を挙行いたしますが、成人式は新たに成人として社会に出る若い人達を祝い励まし、新しい希望をもつて将来に向う第一歩を力強く踏み出していただくための儀式です。この趣旨を充分ご理解になつて成人者の服装が華美にならぬようにご留意下さい。

また式後二、三の行事を行なう予定ですので成人者の方も軽装で参加されるよう希望いたします。式後の行事

不便な事があるかと思われませんが御協力下さるようお願いいたします。

▽工事内容

- 一工区 株式会社東北工業所
面積 一〇、五一ヘクタール
請負金 七、六三〇、〇〇〇円
- 二工区 高田工業株式会社
面積 一〇、一二ヘクタール
請負金 九、四五〇、〇〇〇円

一、発表会

(一)成人者

成人となつての感想や希望など建設的なものを一人七分以内で発表する。

(二)青年会員

(イ)研究、体験の発表
 (ロ)グループ活動、学習活動の状況

(イ)主張

- ・農村生活と青年
- ・青年時代を如何にすごすか
- ・青年と学習
- ・農村問題等について一人七分以内で発表する。

○発表者には記念品を贈ります。

二、茶話会

三、祝賀パーティー

○適当な時間に記念撮影を行ないます。

○成人式の案内は年賀状を以つて代えます。

△該当事者氏名は四面▽

昭和四十二年回顧

昭和四十二年に実施した主要工事や行事を広報に掲載したものがら選んでみました。

- 1 一小校舎第一期工事完成(二月)
- 2 四号国道交差点に照明灯設置(二月)
- 3 泉川改修第一次完工(椋内前三月)
- 4 国保七割給付実施(一月より)
- 5 一小給水施設に成功(四月)
- 6 佐久間副知事来村(五月)
- 7 駅前舗装工事(五月)
- 8 一小二期工事着工(七月)
- 9 村議会議員選挙(九月)
- 10 一小二期工事中学校特別教室上棟(十一月)

昭和四十三年度 補助造林受付

毎年行われている植林の受付は
を次により行いますので希望者は
期間中に申込みして下さい。

- 記
- 一、受付期間 昭和四十二年十二月
一八日から昭和四十二年二月
二二日まで
 - 一、受付場所 果崎村役場産業課
 - 一、持参品 印鑑及び植林がは
つきり明示できる書類

自動車損害賠償 保険額の引上

八月一日から改正実施されてい
る自動車等の損害賠償責任共済額
や支払額の限度が引上げられまし
たが、自動車等の保有台数からみ
ると相当数の未契約車があると思
われます。年末になりますと交通
量も多くなり、思わぬ災害を受け
ることがありますので今すぐお申
込み下さい。
川崎、関平農協で取扱います。

統制小作料の改訂

田が四倍畑が二・五倍に

農地の最高小作料の額が改訂に
なり本年度の小作料から適用され
ることになりました。この改訂は
昭和三十年以来十二年ぶりのもの
で、新しい統制小作料は現行より
田で四倍、畑で二・五倍に引き上
げられることになりました。
なお本年度の小作料については
その大部分のものが作付後におけ
る変更になるという事情もあるの

で、このこともあわせてご留意の
うえ契約当事者間の合意が円満に
得られるように願います。
農地の最高小作料の額は別表の
通りです。

医療費が変りました

（診療報酬点数表の一部改正）

▽十二月一日より初診料の外に再
診料が加ります。
薬だけ又は注射だけの場合でも再
診料を支払うことになりました。

農地の最高小作料の額

田の部			畑の部		
農地 等級	10a (1反歩) 当りの額		農地 等級	10a (1反歩) 当りの額	
	新	(旧)		新	(旧)
1	5,688	(1,422)	1	2,170	(866)
2	5,444	(1,361)	2	2,073	(829)
3	5,204	(1,301)	3	1,973	(789)
4	4,960	(1,240)	4	1,875	(750)
5	4,720	(1,180)	5	1,778	(711)
6	4,476	(1,119)	6	1,680	(672)
7	4,236	(1,059)	7	1,580	(632)
8	3,992	(998)	8	1,483	(593)
9	3,752	(938)	9	1,385	(554)
10	3,508	(877)	10	1,285	(514)
11	3,268	(817)	11	1,188	(475)
12	3,024	(756)	12	1,030	(436)
13	2,784	(696)	13	990	(396)
14	2,540	(635)	14	893	(357)
15	2,300	(575)	15	795	(318)

年賀状は早めに 書きましよう

年賀状の受け付けは十二月十五
日からです。歳末もせまつてから
急いで年賀状を書く、ついあて
名を省略したりして、迷い子年賀
状の原因などになります。
なるべく早めの日を「家族そ
ろつて年賀状を書く日」として、
落ち着いた気分を書き、遅くとも
二十二日までに出すようにいたし

ましよう。
あて名は省略しないで、くわし
くはつきりと、同居人や家族あて
のときは世帯主名を肩書きするこ
とも忘れずに。

また封書やかわつた形の郵便物
は、年賀特別取扱いが受けられま
せんから、年賀状として差し出す
ときは年内に相手にとどかないよ
うに時期を考えて出すようにしま
しよう。

泉崎郵便局
関平郵便局

損害賠償責任共済額

死亡	300万円
遺失	50万円
障害	11万円~300万円
掛金の額	
自動車	9,030円
乗用自動車	39,010円
家用自動車	10,620円
普通貨物	4,250円
小型自動車	4,280円
小型二輪自動車	2,660円
軽自動車	
原付自転車	

川崎農協・関平農協

また電話で投薬を依頼されても
再診料を支払うことになります。
▽時間外の場合は再診料が高くな
ります。
時間外及び深夜に来所される患者
は普通再診料の外に更に時間外或
は深夜再診料が加算されるのでな
お一層料金が高くなります。
急患でない方は、なるべく時間
内に来所して「ヤスイ」料金で注
射や投薬を受けるようにして下さい。
い。それでないと同じ注射同じ薬
でも時間外では多額のお金を支払
うことになります。また投薬は病
状によつて違いますが、最高七日
以上は出さないことにします。

国民年金

かけ金を忘れず
に納めましよう

国民年金は、現在加入している
人またはかつて加入していた人な
どが年をとつたり、病氣やけが、
死亡といった事故がおこつた場合
に老令年金、障害年金、母子年金
などの給付を行ない、生活の安定
がそこなわれることをふせぐため
に設けられたものです。

そこで、老令年金などの給付を
うけるためには、かけ金をきちん
と納めているか、免除期間で満た
されていなければなりません。

昭和四十二年中、はや師走とな
りました。四十二年の中かけ金は
忘れずに最寄りの納税組合、また
は役場の窓口にあります納めまし
よう。

今月の納税

県村民税 第四期
国民年金 第三期

納期限 十二月二十五日

火災予防

空気が乾燥していて、おそろしい火災シーズンです。火災をおこさぬよう気をつけましょう。火災は火の不始末による人災が多いので皆んなで気をつけましょう。

「学校防火診断」

火災季を迎え教育委員会では管内小中学校を火災から守るために十二月二日本年度第二回目の学校防火対策協議会を開きました。この会は昭和四十年に発足し、学校の防火体制の研究強化、情報交換現状視察等による諸問題を研究協議しその対策をたてていきます。今度の診断の結果は各校とも防火体制、防火計画ともに良好であり防火器材器具の使用の習熟等も前年度に比べ隔段の相異があり学校防火のため先生方の熱意に感謝いたします。

なお学校使用の団体等も火気には十分注意し学校を火災から守るために御協力下さい。



（学校防火診断を終り対策を研究協議する会員）

ルス家でせしめて もう一軒

ガッポリかせごうと思つたに押しも引いても戸があかぬ、おまけに鳴り出すベルの音。ああ、やんなつちやたあおどろいた！
△アキス▽
「県警だより」より

気をつけましょう

こんなことに！

◇つり銭サギ

買い物をするまじ帰りがけ「つり銭をまちがいました」などと店員をよそおつた「つり銭サギ師」が横行します。

◇留守宅サギ

「〇〇会社のお宅の〇〇さんと同じ課の者ですが、そこで車のガンリンがぎれて困っています。二千円ほどを。」

「いまお隣りへ〇〇をとどけにきたのですがお留守のようですから代金を立てかえてくれませんか」などいろ／＼あるようです。

◇「ひつたくり」

夜間のひとり歩き：最近オートバイ、自家用車、自転車などを使った「ひつたくり」が多くなつていきます。明るい道を歩くこと。ハンドバック類は車の通る反対側の手に持つような習慣づけることも大切です。

歳末助けあい運動

12月1日～31日

赤い羽根で親しまれている共同募金運動は今年も十月一日から十二月三十一日までの三ヶ月間におたつて全国的に展開されていますが、この期間中、とくに十二月には「歳末たすけあい募金」が行なわれます。これは国民がそろつて明るい正月を迎えることができるようにという目的をもつた募金です。

この募金の方法は二つあつて、その一つは「NHK歳末たすけあい」として日本放送協会がテレビラジオを通じて国民に呼びかけるもので郵便振替や銀行送金などにより、NHKや共同募金の窓口へ直接送金するものです。

もう一つの方法は市町村の民生児童委員や地域団体の奉仕によつて展開される「地域歳末たすけあい」があります。これは市町村などの地域ごとに共同募金の分会が受け入れ、原則的にはその地域の社会福祉協議会を通じて救援を必要としている人々に配分されるしくみになつていきます。

この運動はもともと、幸うすい人びとに対して善意の灯をともし

てあげよう、そしてみんなで明るいお正月をという、崇高な精神にもとづく運動です。

村でもすでにこの運動に入つていますが、先月の広報でお知らせしました「ザ・シャイアンズ」会員の寄託につづいて次々に寄託されています。

水道やポンプの

防寒対策

十二月に入るといつ寒波に襲われるかわかりません。水道や井戸は氷点下一度ぐらいでは凍りませんが三度以下になると凍結する場合があります。

凍るところは地中からジャコまでのところです。から葉かポロ布で覆つておきましょう。

ポンプの場合もモーターの部分装箱で覆い、わら囲いをするとか手もみポンプの立上りから吸水弁の部分までを保護し凍結を防ぎましょう。

「みどり号来村」

（社会教育指導車）

十一月二十九日午後「みどり号」が来村、第一小を会場に教育委員公民館、運営審議員、婦人会役員など多数が参加し村の社会教育の現状や今後の方向などについて活発な話し合いが行なわれました。

西白河教育事務所斎藤先生から地域の振興発展、村づくりのためには社会教育の振興充実が急務であり、しかもその場としての公民館の果たす役割は大きい。特に地域と密接なつながりのある部落館の活動促進が必要であるとの指導があつた。

そのあと中畑公民館長を司会に各部落公民館長さんの運営や組織の実態が発表され、それについて話し合つた結果、現在のところは公民館活動ではなく会合の世話や館の維持管理だけなので今後は本館との連携により活動をすすめたいと云うことであつた。

村公民館でも教育委員会の指導により、運営や組織その他の面でも多くの問題があると思うが地域の発展のため「部落館」の活動を活発にするためにはどうしたらよいか。今後の研究課題として関係者と話し合いをすすめてゆきたい。

引揚者特別交付金の請求について

この交付金は昭和二十年八月十五日現在外地に一年以上生活の本拠をもつていて終戦によつて本邦に引揚げた者及びその遺族に支給されるものです。

満洲開拓民の場合は一年以内でも支給されます。

●引揚者の場合

- ①外地に終戦日(昭和二十年八月十五日)まで引続き一年以上生活の本拠をもつていて同日以後引き揚げた人
- ②ソ連参戦の關係で樺太、千島、鄂北、内蒙、満洲、関東州、朝鮮等から昭和二十年八月九日以後終戦目前に引き揚げた人
- ③終戦前に出張、商用等で本邦に來て滞在中、終戦のため外地へもどれなくなつた人

●提出書類

- (1)特別交付金請求書
- (2)外地における居住の状況等の申立書
- (3)終戦時本邦に滞在中であつた事の申立書(該当者だけ)
- (4)上記申立書の裏付けとなる資料

婦人教養講座開設

—西地区—

公民館では農協と協力し西地区婦人会、農協婦人部、一般婦人を対象として十一月末より来年三月初旬まで婦人の教養として日常必要なことがらを学習し身につけてもらおうと次のような講座を開設します。

この講座は無料で受講できますので気軽に参加されるよう望んでいます。

なお実習等の際は現物持参することがあります。

◎第一回 漬物講座

日時 十一月二十一日(開講済)
会場 泉崎、太田川、踏瀬の三方部
内容 大根、白菜の漬方
朝鮮づけ、三五八漬その他の漬方と実習

◎第二回 美容講座

講師 中島改良普及所酒井技師
日時 十二月十三日午後一時
会場 第一小相談室
内容 化粧と着付

証拠証明等引揚証明書、勤務先の証明のある履歴書、外地での預金通帳、通信文など

(5)前に引揚者給付金の支給をうけた者は引揚げの事実証明は不要ですが一年以上生活の本拠があつた事の資料は今回も整えること。

(6)昭和四十二年八月一日現在の戸籍又は住民票の謄本か抄本

(7)戸籍記載事項証明

(8)印鑑届出書

●引揚者の相続人

昭和四十二年八月一日以後に引揚者が死亡した場合は民法上の相続人が請求できます。

●遺族

遺族とは引揚者の死亡時における①配偶者②子③父母④孫でこの番号の順に請求できます。

但し配偶者が昭和四十二年七月三十一日までに近親者以外の者と再婚したり養子となつた場合は請求できません。

子、孫で養子縁組の間柄にあつた者が昭和四十二年七月三十一日までに離縁したときなどは請求できません。

手続きその他詳細については役場住民課にお問合せ下さい。

応急髪セットの仕方

講師 カネ紡派遣 チャームガール

◎第三回 家計簿のつけ方

日時 十二月二十日午後一時
会場 川崎農協
内容 婦人と消費生活
家の光家計簿のつけ方実技

講師 県農協中央会指導員

◎第四回 料理講座

日時 十二月二十四日 十時～十二時
会場 中学校家庭科室
内容 (1)自家材料を主とした正月料理
月料理
(2)来客用正月料理
酒井技師

講師 (1)中島改良普及所 (2)白河市 研究家 中村

◎第五回 発表会

日時 一月二十一日九時～十二時
会場 第一小相談室

・材料等は通知する。
・褒賞発表者全員に賞品贈呈
・来づくり講演会
・婦人の権利についての講演会を開く予定

昭和43年成人者

【昭和43】

- | | | |
|--------|-------|-------|
| 渡部 文江 | 岡部勝則 | 田崎春江 |
| 会田トミ子 | 鈴木玲子 | 高久勇吉 |
| 穂積 孫市 | 岡部文雄 | 鈴木ミキ |
| 佐川美奈子 | 田崎康水 | 会田政行 |
| 佐藤百合子 | 田崎清子 | 鈴木初代 |
| 岡部ミチ子 | 松田浪子 | 緑川一義 |
| 田崎知恵子 | 田崎恵子 | 穂積正彦 |
| 鈴木喜代子 | 緑川和夫 | 田崎勝芳 |
| 深沢喜久之 | 緑川常行 | 草野京子 |
| 井戸沼タミ子 | 駒橋五十六 | |
| 穂積比佐恵 | 駒橋千代 | 田崎孝一 |
| 鈴木 正弘 | 緑河清 | 緑河きよ子 |

【北平山】

- | | | |
|-------|------|------|
| 荒井美智子 | 吉田源一 | 宮本文男 |
| 菊地 一吉 | 星 文子 | 磯貝ヨシ |
| 菊地アイ子 | 熊田直範 | 磯貝憲子 |
| 小林ユワ子 | 穂積一雄 | 荒井幸男 |
| 片野タリ子 | 笠井悦子 | |

【泉崎】

- | | | |
|-------|-------|------|
| 有賀洋子 | 三村文則 | 本柳信子 |
| 本柳徳子 | 小林啓喜 | 根本恒夫 |
| 秋山仁子 | 木村邦子 | 海上一男 |
| 佐々木良子 | 正能宏之 | 本田榮一 |
| 五十嵐正雄 | 年中義男 | 室隆一 |
| 高松ミチ子 | 年中昭夫 | 渡辺昭吉 |
| 中野目圭子 | 渡部徳男 | 辺見静恵 |
| 野崎キヨ子 | 小林 林緑 | 大野光盛 |
| 中畑イチ子 | 本柳幸子 | 常盤イネ |
| 海上ハツ子 | 星 一三 | 荒井政市 |
| 白岩千代子 | 鈴木慶子 | 中野日篤 |
| 小林平吾郎 | 小宮孝男 | 大野直好 |
| 佐藤清美 | 佐藤久雄 | 鈴木正一 |
| 吉田喜一 | | |

【太田川】

- | | | |
|-------|-------|--|
| 久保木邦子 | 久保木秀子 | |
| 瀬戸 敏行 | 溝井 英子 | |
| 橋本シツ子 | 久保木洋子 | |
| 大森 恭子 | 小針ユリ子 | |
- 【踏瀬】
- | | | |
|-------|--------|-------|
| 佐々木良雄 | 箭内清 | 植田ミドリ |
| 白岩美枝子 | 箭内光夫 | 小林恒雄 |
| 五十嵐一子 | 佐々木ヨネ子 | |
| 箭内ノブ子 | 佐々木健太郎 | |
| 深井トメ子 | 長久保セイ子 | |
| 広橋久子 | | |

内容

- (1)わが家の漬物
- (2)わが家の自慢料理

審査員 酒井技師、中村久子先生

保健所技師 第一小 小林栄養士

中学校 鈴木二三子先生

市内教育長、農協組合長

中畑公民館長

褒賞発表者全員に賞品贈呈

来づくり講演会

婦人の権利についての講演会を開く予定